

J F A第16回全日本U-15女子フットサル選手権大会茨城県大会 大会要項

1. 名 称 J F A第16回全日本U-15女子フットサル選手権大会茨城県大会
2. 主 催 公益財団法人茨城県サッカー協会
3. 主 管 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会
4. 後 援 未定
5. 期 日 2025年10月13日(月・祝)
6. 会 場 七会町民センター「アツマーレ」
〒311-4402 東茨城郡城里町小勝2268-3

7. 参 加 資 格

(1) フットサルチームの場合

公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会とする)に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル3種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとし、「フットサル3種」およびそれ以上の選手は適用対象外とする。

(2) サッカーチームの場合

日本協会に「3種」、「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」およびそれ以上の選手は適用対象外とする。

(3) 合同チームの場合

- ① 主体となるチームの選手数が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を以下の条件により認める。なお、主体となるチームの人数に制限はない。
- ② 合同するチーム及びその選手は、それぞれ前項の参加資格を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。フットサルチームとサッカーチームの合同も認める。
- ③ 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
- ④ 合同チームとしての参加を茨城県サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
- ⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行うこと。

(4) 前項のチームに所属する2010年4月2日以降生まれの女子選手であること。

(5) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(6) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、日本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることが出来る。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。

(7) 都道府県大会、地域大会を通じて、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはフットサルチームとサッカーチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(8) 参加者は傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。

(9) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことが出来る者(20歳以上)であること。

8. 参 加 チーム 6チームとする。

9. 参 加 申 込

- (1) 参加申込にエントリーし得る人数は、1チームあたり26名(役員6名、選手20名)を上限とする。
- (2) フットサル大会登録票、プライバシーポリシー同意書を下記申込先へ電子メールにて申込むこと。

【申込先】

公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会

3種担当 中島 康佑

E-mail : nakasima.kousuke@post.ibk.ed.jp

【締め切り】

2025年9月26日(金)

(3) 選手、役員の追加、変更はそれぞれ3名を上限に認められる。その場合、第7条に定める参加資格を満たしていることとし、締め切り日以降の追加、変更は認めない。

10. 参 加 費 10,000円 ※参加チーム数によって変更有り。確定後決められた金額を支払うこと。

【振込先口座】

銀行名 常陽銀行 泉町支店
口座名 (公財) 茨城県サッカー協会 会長 大和田 健
口座番号 普通預金 1570163

【支払期日】

2025年9月30日(火) ※振り込みは必ずチーム名で行うこと

11. 大会形式 ※参加チーム数によっては変更もあり得る

(1) 6チームを3チームずつ2グループに分けて予選ラウンド(リーグ戦)を行う。各グループ1位のチームが決勝戦を行い順位を決定する。予選ラウンドの順位は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち:3、引分け:1、負け:0とする。但し、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により順位を決定する。

- ① グループ内の総得失点差 ② グループ内の総得点数
- ③ 当該チーム間の対戦成績(i:勝点、ii:得失点、iii:総得点)
- ④ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
(ア)警告1回 1ポイント (イ)警告2回による退場1回 3ポイント
(ウ)退場1回 3ポイント (エ)警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑤ 抽選

12. 競技規則 大会実施年度の日本協会フットサル競技規則及び決定事項による。

13. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチサイズ 原則として、40m×20mとする。
- (2) 使用球 日本協会検定球のフットサル用4号ボール
- (3) ベンチの人数 ベンチに着席できる人数は、交代要員9名、役員5名を上限とする。ベンチ入り可能な役員4名については、当日試合出場しない選手は、あらかじめ承認を得て役員としてベンチ入りできる。但し、メンバー表に役員として記載すること。
- (4) 外国籍選手 ピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。準加盟チームについては、その限りとしなない。

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

- (ア) 日本協会の「ユニフォーム規程」に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- (イ) 大会登録後は番号の変更及びユニフォーム色の変更は、日本協会の登録変更承認を得ること。
- (ウ) ユニフォームの広告表示については、日本協会の「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合にのみこれを認める。また、大会当日は申請書のコピーを必ず持参すること。
- (エ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、大会当日には正副ともに携行すること。
- (オ) ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。ゴールキーパーについても同様である。
- (カ) ゴールキーパーのトラウザーの着用を認める。
- (キ) 選手は参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。番号は1から99までの整数とし、0は認めない。なお、1番はゴールキーパーのために用意される。
- (ク) ゴールキーパーについては、フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同色・同デザインを基本とするが、大会登録された他の色彩のゴールキーパーおよびフィールドプレーヤーのユニフォーム中から選択して着用することができる。但し、ユニフォーム決定時に承認された場合に限り着用が認められる。なお、負傷や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在で、かつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外で代用することができる。
- (ケ) ソックスにテープ、またはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。但し、ソックスの元の色彩が容易に判別できること。
- (コ) アンダーシャツやアンダーショーツ、またはタイツやゴールキーパーの膝や腕のプロテクターについての色は問わない。
- (サ) 試合に登録されるキャプテンはキャプテンアームバンドを着用すること。なお、着用するアームバンドは日本協会「ユニフォーム規程」に準拠すること。
- (シ) その他のユニフォームに関する事項については、「ユニフォーム規定」に則る。

- ② シューズ キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、無色透明の屋内用フットサルシューズ、屋内用トレーニングシューズ、または体育館用シューズとする。靴底の接地面が着色されたものは、ノンマーキング表示があるものに限る。なお、ベンチ入り役員についても同様とする。

- ③ ビブス 選手はベンチ、またはウォーミングアップエリアにいるときにはビブスを着用しなければならない。

(6) 試合時間

- ① 16分間(各8分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとする。
② ハーフタイムのインターバルは3分間とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内に勝敗が決しない場合)

- ① 予選ラウンド 引分け
② 決勝戦 4分間(各ピリオド2分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合はPK戦により勝敗を決する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。なお、延長戦にハーフタイムのインターバルはない。

(8) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能、または中止の場合(不戦敗など)は、その責に帰すべきチームは0対5で敗戦したものとみなす。

(9) 予選ラウンドについては代表者会議後に、決勝戦については試合開始30分前にマッチコーディネーションミーティング(以下、MCMとする)を行う。

(10) MCMの席でコイントスを行い、勝ったチームが第1ピリオドのベンチサイドを選択する。なお、キックオフの選択は試合開始前のコイントスにより決定する。

14. 組合せ (公財)茨城県サッカー協会フットサル委員会(以下、本委員会とする)において決定する。

15. 懲罰規定

- (1) 本大会は日本協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
(2) 本大会の規律委員会は、(公財)茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会とする。
(3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手、役員は自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
(4) 本大会において退場を命じられた選手、役員は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、規律委員会で決定する。
(5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。

16. 代表者会議

大会当日AM9時30分より代表者会議を行う。携行品については次の通りとする。

・選手証(紙媒体、または電子出力のいずれか) ・正副のユニフォーム ・ビブス(2色)

17. 表彰 優勝、準優勝のチームを表彰する。

18. 関東大会 優勝したチームは、関東大会に出場する義務と権利を有する。

期日 2025年12月6日(土)、7日(日)

会場 神奈川県立スポーツセンタースポーツアリーナ1(神奈川県藤沢市)

19. 審判員 主審および第2審判は、公益財団法人茨城県サッカー協会審判委員会より派遣する。第3審判およびタイムキーパーについては、参加チームより選出する。

20. その他

- (1) 大会登録選手は選手証を持参すること。選手証とは日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証または登録選手一覧を印刷したものやスマートフォン等の画面に表示したものを示す。
(2) チームは競技者と異なる色のビブスを2色用意し携行すること。
(3) 各試合30分前にメンバー表を大会本部へ提出すること。メンバー表は当日お渡しします。
(4) 試合の運営(タイマー、記録、ボールパーソン等)については参加チームで行うこと。
(5) 体育館使用規定を順守しゴミはすべて持ち帰ること。
(6) 傷害手当については、救急車の手配は行いが、その後についてはチームの責任において処置する事。
(7) 本大会の主催者は参加者(選手、役員、観客含む)の事故、傷害、障害、会場破損事故等について一切の責任を負わないものとする。チームまたは個人のスポーツ保険等で対応する事。
(8) 大会参加に要する経費は、すべて参加者の負担とする。
(9) 大会要項に規定されていない事項については、本委員会において協議のうえ決定する。

21. 問い合わせ

公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会

委員長 宮川 直也

携帯 090-4026-1117

E-mail niceshot1023@yahoo.co.jp

公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会

3種担当 中島 康佑

携帯 090-6808-3122

E-mail nakasima.kousuke@post.ibk.ed.jp